

## 宇宙開発の現状報告

(平成 22 年 9 月 8 日(水) ~ 平成 22 年 9 月 14 日(火))

平成 22 年 9 月 15 日  
宇宙開発委員会事務局

### 宇宙開発に関する国内の動向

- 陸域観測技術衛星「だいち」(ALOS)データを用いた「高精度土地被覆図」の公開について  
9 月 13 日(月)、JAXA は、「だいち」(ALOS)の観測データを用いて、日本のほぼ全域の高精度土地被覆図を作成し、その画像をインターネット上に公開することとした。この土地被覆図は、50 m 四方の解像度で、9 つの種類(水域、都市、水田、畑地、草地、落葉樹、常緑樹、裸地、雪氷)に分類され、植生調査や森林管理、土砂災害の調査、生態系研究等、様々なアプリケーションにおける基礎情報として利用される。
- 第 8 回 Web クリエーション・アワード贈賞者の発表  
社団法人日本アドバタイザーズ協会 Web 広告研究会は、9 月 9 日(木)、Web クリエーション・アワードの各賞を決定した。「Web 人大賞」を含む 7 賞のうちの一つ「気になる Web 人で賞」に、JAXA のイカロス君が受賞された。キャラクターの受賞は初めてで、選考理由は、一般投票による一次審査において、1500 票弱という圧倒的な得票数を獲得したことによる。  
Web クリエーション・アワードとは、Web の世界へ影響を与え、発展に貢献した人物を Web 人(ウェブじん)として称える賞であり、2003 年からスタートし、今回で 8 回目の開催となる。

### 宇宙開発に関する海外の動向

- ロケットロケットによる通信衛星等の打上げに成功 【露】  
9 月 8 日(水)3 時 30 分(世界標準時)、ロシアは、プレセック射場より、ロケット/ブリーズ KM ロケットを打ち上げ、Gonets SatCom 社の通信衛星「ゴネッツ M(Gonets-M)」、及びロシア宇宙軍(VKS)の軍事通信衛星「コスモス(Kosmos、Cosmos)」2 機の計 3 機の所定の軌道投入(低軌道)に成功した。
- アストリウム社と米スペース X 社、ファルコン 1 ロケットによる欧州打上げ市場開拓で協力へ 【米、欧】  
米国東部時間 9 月 9 日、アストリウム社及び米スペース X (SpaceX: Space Exploration Technologies)社は、スペース X 社が開発しているファルコン 1 ロケットによる欧州の小型衛星打上げ市場の開拓にあたり協力することで合意したと発表した。同協定下では、2015 年までの欧州における打上げ需要について両社が協力してマーケティングを行うこととなる。欧州では、中型輸送系としてロシアのソユーズを仏領ギアナから打ち上げる計画を有しており、また、小型輸送系としては固体ロケットのヴェガが開発されているが、ファルコン 1(185 km の低軌道に約 1 t のペイロードを打ち上げる能力)は現在 1 機あたり 10.9 百万ドル(約 9 億円)で、欧州の他のロケットでは小さすぎるペイロードの効率的な打上げに使われる予定。なお、スペース X 社は英国の SSTL の資本の一部を有しているが SSTL はアストリウムに吸収合併されており、SSTL を介してスペース X とアストリウムは資本関係を有しているが、今回の協定により、小型衛星の開発・製造から打上げまでを EADS グループが一貫して対応する体制が整ったことになる。